

暮らしの安心関連予算【平成30年度事業】

平成30年度事業費 約74億円

- ◎がん対策の新たなステージ、病病連携の推進など医療提供体制の充実
- ◎あいサポート条例を踏まえた施策の推進
- ◎医療的ケア児者への支援の拡充など新たな施策を展開
- ◎誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて取組を拡充

健康づくりの推進・医療提供体制の充実

62.2億円

- ・(新)鳥取県版健康マイレージ事業 1百万円
- ・健康づくり鳥取モデル事業 5百万円
- ・(新)脱・がん死亡率ワースト3事業 13百万円
- ・(新)鳥取県の新たな高度医療のすがた発信事業 4百万円
- ・がん医療提供体制整備事業 64百万円
- ・(新)鳥取県ドクターヘリ運航事業 63百万円
- ・(新)おとなの救急電話相談事業 7百万円
- ・(新)医師確保対策推進事業 1百万円
- ・(新)保健事業費(国民健康保険運営事業特別会計) 17百万円
- ・中央病院建替整備事業 6,042百万円
- ※国民健康保険運営事業特別会計(535億円)を設置
(国保制度改革に伴い市町村とともに新たに県が国保財政運営を担う)

障がい者が暮らしやすい地域づくり

6.6億円

- ・(新)障がい者を地域で支える仕組みづくり事業 8百万円
- ・(新)障がい者コミュニケーションに係るあいサポート条例推進事業 5百万円
- ・とっとりモデルの共同受注体制構築事業 21百万円
- ・鳥取県型強度行動障がい者入居等支援事業 9百万円
- ・重度障がい児者支援事業 30百万円
- ・福祉の店販売機能強化事業 8百万円
- ・手話でコミュニケーション事業 98百万円
- ・視覚障がい者情報支援事業 54百万円
- ・盲ろう者支援センター運営事業 39百万円
- ・子どもの心の診療ネットワーク整備事業 11百万円
- ・地域生活支援事業(市町村地域生活支援事業費補助金) 190百万円
- ・鳥取県障がい者アート推進事業 106百万円
- ・障がい者就業定着支援事業 72百万円
- ・(新)障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業 8百万円

医療的ケア児者への支援体制の充実

1.9億円

- ・医療的ケア児者受入環境整備事業 16百万円
- ・(新)小児・医療的ケア児等に係る人材確保事業 1百万円
- ・保育サービス多様化促進事業(障がい児、医療的ケア児、乳児保育) 142百万円
- ・重度障がい児者医療型ショートステイ整備等事業 19百万円
- ・(新)医療的ケアの必要な児童生徒の放課後子ども教室事業 14百万円
- ・特別支援学校教職員定数(倉吉養護学校に新たに看護師を配置)

共に支え合う社会へ

1.2億円

- ・(新)鳥取県再犯防止推進体制構築事業 10百万円
- ・地域生活定着支援センター運営事業 18百万円
- ・(新)UDタクシー×地域社会「つながる」事業 1百万円
- ・認知症サポートプロジェクト事業 54百万円
- ・「介護で働きたい！」を増やす参入促進事業 21百万円
- ・(新)元気なシニアで地域を支える仕組みづくり事業 7百万円
- ・地域包括ケア推進支援事業 8百万円

所得によらず誰もが安心して暮らせる社会の実現

2.7億円

- ・「子どもの居場所づくり」推進モデル事業 9百万円
- ・(新)とっとり子ども未来サポートネットワーク活動支援事業 7百万円
- ・(新)新たな住宅セーフティネット制度推進事業 7百万円
- ・(新)ごみゼロ社会実現化県民プロジェクト外事業(フードバンク関係) 4百万円
- ・「地域未来塾」推進事業(こども食堂における学習支援) 5百万円
- ・県立ハローワーク(東中部に展開) 182百万円
- ・スクールソーシャルワーカー活用事業 47百万円
- ・低所得者等に係る中間的就労支援推進事業 14百万円